aigo SiLK シリーズ
クラウドプレイヤー MP6
E-811
取 扱 説 明 書

本書には、重要な注意事項や製品のお取り扱い方法が記載されています。よくお読みのうえ、製品を正しく安全にお使いください。お読みになったあとは、大切に保管してください。

もくじ

安全に関するご注意 ……5
パッケージ内容 ……10
各部の名称 ……11
ご使用の前に ……14
電源について ……14
乾電池をセットする ……14
AC電源アダプターで給電する ……15
USB端子から給電する ……15
リモコンの準備 ……16
○リモコンを初めて使う ……16
○電池の交換方法 ……16
○リモコンの使用方法 ……17
SDメモリーカードを使う ……18
SDメモリーカードをセットする ……19
電源のオン/オフ ……20
メニューを選択する ……20
日付/時間の設定 ……21
Wi-Fiの設定 ……22
基本操作（本体/リモコン共通部分） ……23
項目選択時の操作方法 ……23
○本体から操作する ……23
○リモコンから操作する ……23
音量の調節 ……23
前の画面に戻る ……24
再生/停止/一時停止 ……24
曲や動画をスキップする ……25
お気に入りに追加 ……25
削除する ……26
ヘッドフォン/イヤフォンを使う ……26

基本操作(リモコン部分) ……27
○テレビ出力……27
○カレンダーを表示する……27
○消音 ……27
○FM ……27
○時計を表示する ……27
○メニューへ戻る……27
○メニューリストの項目をスキップ表示する ……28
○リピート再生をする ……28
主な機能 ……29
操作方法 ……29
○メニュー画面の基本操作 ……29
ネットラジオ(Internet Radio)……30
ネットテレビ(Internet TV)……30
UPnP(ファイル共有)……31
FMラジオ(FM) ……32
お気に入り(My Favorite) ……32
内蔵メモリ/SDカード内のデータ再生(Local Play) ……33
アラーム(Alarm) ……33
環境設定(Setup) ……33
環境設定 ……34
環境を設定する ……34
○設定モードの基本操作 ……34
○表示言語(Language) ……35
○ネットワーク設定(Network Setup) ……35
○ビデオ出力(Video Out) ……35
○音声入力(Line in) ……35
○FM局サーチ(FM search) ……36
○ファイル管理(File Management) ……36
○日付と時刻(Date And Time)……36

○カレンダー(Calendar) ……36
○スクリーンセーバー(Screensaver Time) ……36
○自動電源OFF(Auto off) ……36
○E-811について(About) ……37
内蔵メモリに取り込む ……38
取り込みの手順 ……38
○Windowsから取り込む ……39
○Macintoshから取り込む ……39
外部機器と接続する ……40
○外部モニタと接続する……40
○外部機器と音声入力端子を接続する ……41
トラブルシューティング ……42
製品の仕様 ……44
動画対応ファイル……45
音声対応ファイル ……46
パソコン接続環境 ……46
アフターサービス ……47
製品に関するお問い合わせ ……47

安全に関するご注意

お使いになる前に、必ずお読みください。

本製品を安全に正しくご使用していただくため、下記には重要な内容が記載されています。よくお読みになり、記載事項を必ずお守りください。

⚠危険	この表示の項目は、「死亡または重傷などを負う危険発生の切迫度が高い」内容です。
⚠警告	この表示の項目は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の項目は、「人が傷害を負う可能性、または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

⚠危険

電池を火中や水中に投入したり、加熱したりしないでください。
電池の液漏れ・発熱・発火・破裂により、大けがや火災の原因になります。

ご自身で修理、分解、改造をしないでください。
故障の原因になる上に、感電の危険があります。また、本製品には小さな精密部品が内蔵されており、特に小さなお子様などのまわりでは誤飲の危険があります。絶対にしないでください。

付属品のケーブル類を首にかけてふざけたり遊んだりしないでください。
特に小さなお子様のまわりにケーブル類を放置しないでください。窒息事故の危険があります。

⚠警告

電池に関する警告　以下は、電池の液漏れ・発熱・発火・破裂の原因となり、大けがや火災の原因になります。

電池から漏れた液が皮膚や服についた時は、すぐに水で洗浄してください。
万一、液が目に入ってしまった場合には、すぐに大量の水で洗浄し、直ちに医師に相談してください。

電池を小さいお子様の手の届く場所に放置しないでください。
誤飲による窒息や中毒の恐れがあります。

雷が鳴りだしたら、AC電源アダプターの電源プラグに触れないでください。
落雷による感電の原因になります。

電池を取り外しする際には、必ず製品の電源をオフにしてください。
感電や、やけどの恐れがあります。

万一、製品が異常に熱くなる、異臭や煙りが出た場合や、機器の内部に異物や水などが入ってしまった場合は、直ちに使用を中止して、製品からAC電源アダプターや電池を取り外してください。
使用を中止しないと、火災や感電の原因となります（やけどに十分に注意しながら電池を取り外してください）。その後弊社までお問い合わせください。

長時間本機を使用した直後に電池を取り出さないでください。
電池が熱くなっているため、やけどの原因になる恐れがあります。

本製品をお手入れする場合には電源をオフにして、AC電源アダプターや電池を取り外してからおこなってください。
感電や、電池に異常が起こった場合、やけどの恐れがあります。

その他取り扱いに関する警告

歩行中、乗り物の運転中などに本製品を使用しないでください。
転倒や交通事故の原因となります。

本製品に水を掛けたり、濡らしたり、多湿・ほこりの多い場所での使用・保管は避けてください。
内部に水やほこりが入ると、感電や故障、火災の原因になります。

長時間使用すると製品が熱くなることがありますので、ご注意ください。
熱い状態の製品と身体の一部が長時間触れたままでいると、低温火傷になる恐れがあります。

金属類・燃えやすいものなど、異物を内部にいれないでください。
火災・感電の原因となります。

⚠注意

製品を落としたり、叩いたり、乱暴な扱いをしないでください。
故障や破損の原因になります。

本製品を持ち運びする場合は、他のものに引っ掛けたり、ぶつけたりしないようにご注意ください。
けがや事故の原因となります。

製品を直射日光の当たる場所、いちじるしく高温・低温になる場所での使用・保管は避けてください。
製品が劣化し、故障の原因になります。

製品をお手入れする場合には、乾いた柔らかい布で汚れを拭き取ってください。アルコールやベンジンなど、化学薬品は使用しないでください。
製品が変質・変色してしまう恐れがあります。

製品の可動部、取り付け部を無理な方向に引っ張ったり、折り曲げたりしないでください。
故障や破損の原因になります。

電池の電極部や、製品の金属端子部はいつも清潔な状態で使用してください。
汚れがあると接触が悪くなる場合があります。乾いた布でよく拭いてからご使用ください。

液晶モニタに衝撃を与えないでください。
破損したり、ガラスが割れたり、内部の液が出てくることがあります。ご注意ください。

製品を長期間ご使用にならない場合は、電池を外して保管してください。
長期間電池を入れたままにしていると、液漏れが起こる可能性があります。

その他 ご注意

◎ 本製品およびパソコンの不具合により、データが破損、または消去された場合のデータ内容の補償に対し、当社では一切の責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
◎ 本製品でのご使用により生じたその他の機器やソフトの損害に対し、当社では一切の責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
◎ 本製品でのご使用、または使用不能から生じる附随的な損害（事業の利益損失、中断など含む）に対し、当社では一切の責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。
◎ 本書記載の誤りなどについての補償はご容赦ください。

著作権についてのご注意

本製品で記録したものを私的な目的以外で著作権者、およびほかの権利者の承諾を得ずに複製・配布・配信することは、著作権法および国際条約の規定により禁止されています。なお、実演、興業、展示物などで、個人として楽しむなどの目的であっても、記録を制限している場合があるのでご注意ください。

⚠ 無線LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコンなどと無線 LAN アクセスポイント間で情報のやり取りをおこなうため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁など）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定をおこなっていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、ID やパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）、特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流したり、傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）、コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線 LAN カードや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定を行って製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティの設定を行わないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定を行い、製品を使用することをお奨めします。

⚠ 医用電気機器近くでの取り扱いについて

心臓ペースメーカーや除細動器などの医療機器を使用されている方の付近で本製品を使用しないでください。電波の影響でそれらの機器に影響を与えるおそれがあります。

医療機関内では本製品を使用しないでください。本製品の使用により、電波の影響で医療機関内で使用されている医用電気機器に影響を与えるおそれがあります。医療機関が個別に指示をおこなっている場合は、その指示に従ってください。

電車内など人の多い場所では、本製品や無線 LAN 機能のご使用をお控えください。付近に心臓ペースメーカーや除細動器などの医療機器を使用されている方がいた場合に、電波の影響でそれらの機器に影響を与えるおそれがあります。

⚠電波に関する注意

本製品で使用されている周波数帯は、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器や、工場の製造ラインなどで使用されている移動体識別用構内無線局、特定省電力無線局などでも使用されています。このため､本製品のご使用中に電波干渉を引き起こす可能性があります。万一、本製品の使用時に電波干渉が発生した場合は、速やかにご使用の周波数を変更するか、本製品の使用を停止してください。
その他、電波干渉等に関してトラブルが発生した場合には、本製品のパッケージに記載されているお問い合わせ先までご連絡ください。

本製品は、日本国内でのみ使用できます。
次の場所では、電波が反射して通信できない場合があります。
- 強い磁界、静電気、電波障害が発生するところ（電子レンジ付近など）
- 金属製の壁（金属補強材が中に埋め込まれているコンクリートの壁も含む)の部屋
- 異なる階の部屋どうし

本製品と同じ無線周波数帯の無線機器が、本製品の通信可能エリアに存在する場合、転送速度の低下や通信エラーが生じ、正常に通信できない可能性があります。

本製品をコードレス電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合があります。

パッケージ内容

ご使用の前にご確認ください。

本体

リモコン

リモコン用コイン型
リチウム電池CR2025
（リモコンに装着済み）

AC電源アダプター

USBケーブル

FMアンテナケーブル

取扱説明書

保証書

（注）イラストと実際の形状が若干異なる場合があります。

各部の名称

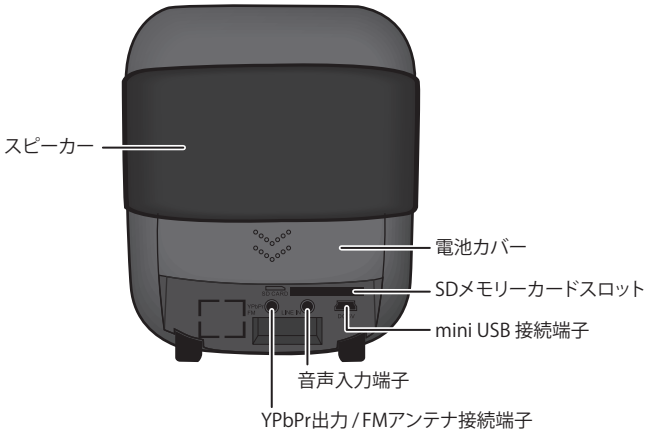
正面

モニタ
電源ボタン
お気に入りボタン
戻るボタン
削除ボタン
再生/一時停止ボタン
スキップボタン
停止ボタン
リモコン受光部
ENTER/音量つまみ

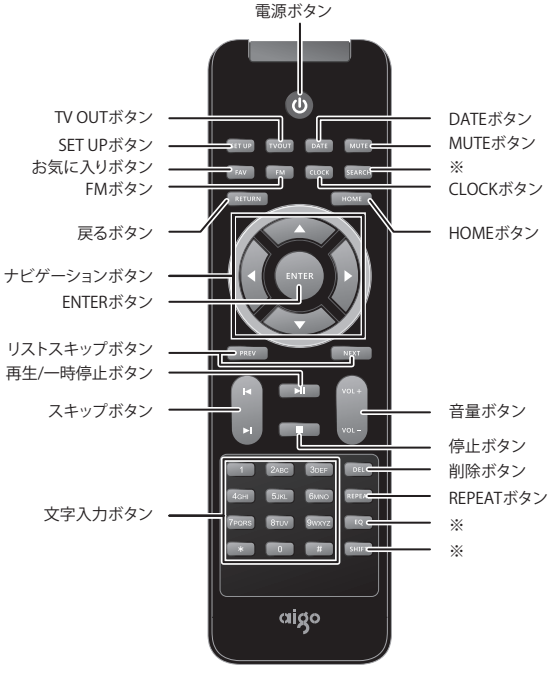
側面

ヘッドフォン/CVBS出力端子

背面


スピーカー
電池カバー
SDメモリーカードスロット
mini USB 接続端子
音声入力端子
YPbPr出力 / FMアンテナ接続端子

リモコン



※このボタンは機能無しとなります。

電源について

本製品では、必ず付属の**AC電源アダプター**か**単３形乾電池(別売)**を使用してください。

◆P.5〜7に記載の電池に関する使用上の注意をよくお読みください。

乾電池をセットする

○本体から電池を着脱する場合は、必ず電源をオフにしてください。
○電池を本体にセットする際、電池の＋−方向に注意してください。

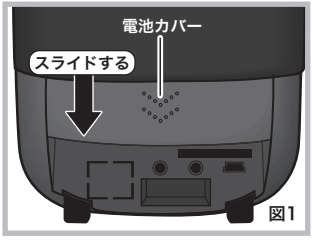


図1

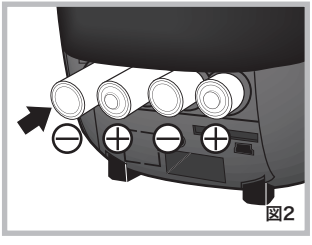


図2

①電池カバーを図1の矢印の方向にスライドすると、**電池カバー**が開きます。

②単３形乾電池4本(別売)を図２のように本体にセットしてください。

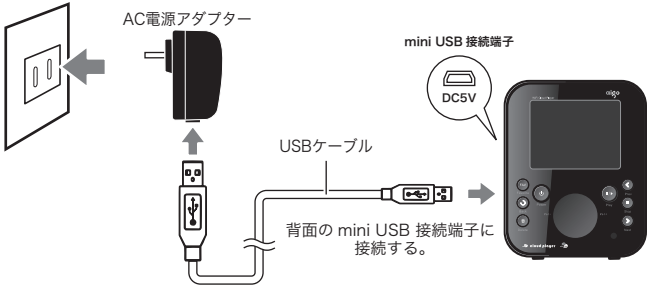
※方向に注意してください

③最後に**電池カバー**をしっかりと閉めます。

AC電源アダプターで給電する

本製品の給電は、付属の**AC電源アダプターとUSBケーブル**でおこないます。

【AC電源アダプターをセットする】



❶本体と**AC電源アダプター**を**USBケーブル**で接続します。
❷AC電源アダプターを家庭用電源コンセントに接続します。

使用後は、すみやかにAC電源アダプターをコンセントから抜いてください。
電池に関する注意事項が(P.5〜7)に記載されています。必ずよくお読みになり、正しく安全にご使用ください。

USB端子から給電する

給電は、パソコン等のUSB接続端子に、付属のUSBケーブルで接続してもおこなえます。
❶本体とパソコン等(電源オン)をUSBケーブルで接続します。
❷本体の電源をオンにして使用できます。

リモコンの準備

⚠注意

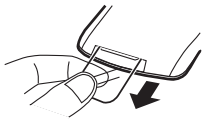
●リモコンに使用している電池は

○対応の電池以外は使用しないこと。
○極性表示を間違えて挿入しないこと。
○充電・加熱・分解・ショートしたり、火の中に入れたりしないこと。
○「使用推奨期限」を過ぎた電池や、使用済みの電池をリモコンに入れたままにしないこと。

これらを守らないと、液もれ、破裂などにより、やけど・けがの原因となることがあります。もし、液が皮膚や衣類についたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療をうけてください。器具に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。

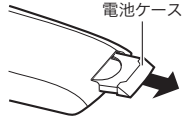
リモコンを初めて使う

ご購入時は付属の電池があらかじめセットされています。絶縁シートを引き抜いてからご使用ください。

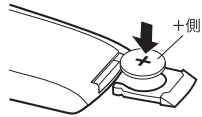


電池の交換方法

①リモコン裏面にある電池ケースをスライドさせて取り出します。



②新しい電池(タイプCR2025)を、+極を上に向けてセットし、電池ケースを戻します。



リモコンの使用方法

リモコンをプレイヤー本体のリモコン受光部に向けて、ボタンを押します。
※リモコン受光部に、太陽光や蛍光灯など強い光があたると、リモコンが動作しないことがあります。

○電池について
・リモコンが動作しなくなったときは、新しい電池と交換してください。

○リモコンについて
・落としたり、衝撃を与えたりしないでください。
・高温・高湿になる場所に置かないでください。
・分解しないでください。

SDメモリーカードを使う

本体にSDメモリーカードをセットすることで、SDメモリーカード内に保存された音楽データや動画データを再生することができます。

SDメモリーカード（別売・2GBまで）・SDHCメモリーカード（別売・16GBまで）対応

○カードの着脱をする場合は、必ず本体の電源をオフにしてください。電源がオンの状態でおこなうと、データの破損、および故障の原因になります。

使用時のご注意

ライトプロテクトスイッチについて

SD/SDHCメモリーカードには「ライトプロテクトスイッチ」がついています。このスイッチがロックされている状態では、データの書き込み/消去が禁止され、記録されているデータが保護されます。記録/消去する際には、ロックが解除されていることを確認してください。

接続・転送中にカードを取り外さない

本機とパソコンを接続したり、パソコンへデータを転送している最中に、カードを本機から取り外さないでください。記録されているデータ、カード、本機が破損する恐れがあります。

ファイル名/ディレクトリ名を変更しない

本機とパソコンの接続中、パソコンにおいてカードに記録されている画像データのファイル名やディレクトリ名を変更しないでください。本機が認識できなくなり、機能に障害をもたらす恐れがあります。

○カードは精密機器です。乱暴に扱わないでください。また、静電気をおびていると、認識されなかったり、本機が誤作動する場合があります。

○カードを使用中、誤作動や故障により記録データが失われる場合があります。その場合、故障や損害の原因、内容に関わらず、当社では一切の責任を負えませんので、あらかじめご了承ください。

○カードに異常がある場合は、フォーマット（初期化）することで正常になる場合があります。（フォーマットを行うと、記録されているデータはすべて失われます。予めご了承の上でフォーマットをおこなってください。）

○カードが汚れてしまった場合は、乾いた柔らかい布などで拭いてください。

SDメモリーカードをセットする

SDメモリーカードは**SDメモリーカードスロット**に差し込みます。

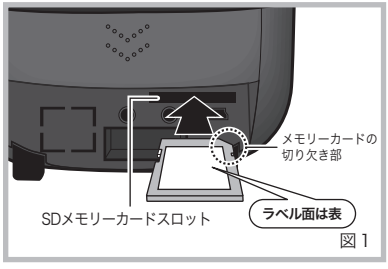


図1

①本体の電源がオフになっていることを確認します。

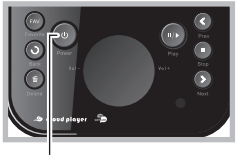
②SDメモリーカードは方向に注意して、背面の**SDメモリーカードスロット**に、カチッと音がなるまでしっかりと差し込みます。

③本機の電源をオンにします。モニタ右下にSDメモリーカードのアイコンが表示されます。

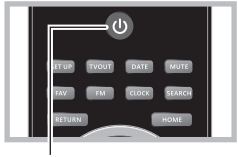
◆SDメモリーカードを取り外すときは、指で軽く押すとSDメモリーカードが跳ね上がり、引き抜くことができます。

電源のオン/オフ

電源をオンにするには**〈電源〉**ボタンを長押しします。
電源をオフにするには、同様に**〈電源〉**ボタンを長押しします。
電源の消し忘れや、電池の消耗を防止する自動電源OFF（→P.36）を設定することができます。何も操作しない状態が設定した時間続くと、自動的に電源がオフになる設定です。



〈電源〉ボタン



〈電源〉ボタン

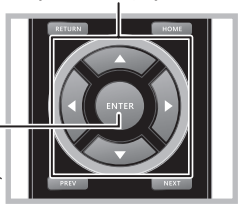
メニューを選択する

本体の**〈ENTER/音量〉**つまみをまわすか、リモコンの**〈ナビゲーション〉**ボタンを押して各コンテンツのアイコンを選択し、**〈ENTER/音量〉**つまみか**〈ENTER〉**ボタンを押すと、選択したモードのメニュー画面が表示されます。

〈ナビゲーション〉ボタン

〈ENTER〉ボタン

〈ENTER/音量〉つまみ



日付/時間の設定

ご使用の前に、**日付と時間の設定**をおこないます。
※本体・リモコンの操作については、基本操作(→P.23)を参照してください。

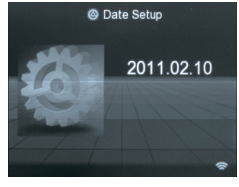
①本機の電源をオンにして、『**Setup**』アイコンを選択するか**〈SET UP〉**ボタンで**設定モード**に入ります。

SET UPボタン

【設定アイコン】

②本体の**〈ENTER/音量〉**つまみか、リモコンの**〈ナビゲーション▲▼〉**ボタンを押して、『**Date And Time**』を選択し、**〈ENTER/音量〉**つまみか**〈ENTER〉**ボタンを押します。

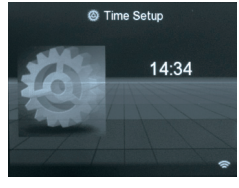
【日付の設定画面】



③**〈ENTER/音量〉**つまみか**〈ナビゲーション〉**ボタンで変更したい項目を選択し、**〈ENTER/音量〉**ボタンか**〈ENTER〉**ボタン押します。

Time Setup(時刻設定)/Date Setup(日付設定)/
Time Zone(タイムゾーン)/
Sync Internet Time(インターネット時刻の同期)

【時間の設定画面】



④**〈ナビゲーション▼〉**ボタンを押すと、設定可能箇所が黄色になり、編集可能項目に下線が付きます。

⑤**〈ENTER/音量〉**つまみか**〈ナビゲーション▲▼〉**ボタンで数値を入力します。入力後**〈ナビゲーション▶〉**ボタンを押すと、隣の項目に移動します。

⑥同様に各項目の数値を全て入力し、**〈ENTER〉**ボタンを押すと設定が確定します。

⑦設定を確定したあと、**〈戻る〉**ボタンを何度か押すと、メニュー画面に戻ります。

Wi-Fiの設定

使用を始める前に**Wi-Fi**の設定を行います。

※Wi-Fi環境は事前にご用意ください。

① 本機の電源をオンにして、**『Setup』**アイコンを選択するか**〈SET UP〉**ボタンで**設定モード**に入ります。

設定ボタン

【メニュー画面】

② 本体の**〈ENTER/ 音量〉**つまみをまわすか、リモコンの**〈ナビゲーション〉**ボタンで**『Network Setup』→『Wifi setup』→『Auto Scan』**の順に項目を選択します。

③ ご用意頂いている Wi-Fi 環境の設定を選択し、**〈ENTER〉**ボタンを押すと、画面上にキーボードが表示されます。

④ 画面上のキーボードから Wi-Fi のパスワードを、**〈ナビゲーション〉**ボタン、もしくは、**〈ENTER/ 音量〉**つまみと**〈スキップ〉**ボタンで選択し、リモコンの**〈ENTER〉**ボタンを押して入力してください。最後にキーボード上の『Enter』を選択し、**〈ENTER〉**ボタンを押します。

⑤ 画面の右下に アイコンが表示されたら設定成功です。

※画面上のキーボードから『Shift』を選択することでキーボードの切り替えが可能です。

【パスワード入力画面】

Enter

【設定完了時】

基本操作（本体/リモコン共通部分）

項目選択時の操作方法

本機では本体の**〈ENTER/ 音量〉**つまみやリモコンの**〈ナビゲーション〉**ボタンを使い、操作をすることができます。

本体から操作する

〈ENTER/ 音量〉つまみを左右に回して選択します。**〈ENTER/ 音量〉**つまみを押すことで選択を確定させます。
※左右方向の選択時は本体の**〈スキップ〉**ボタンで選択できます。

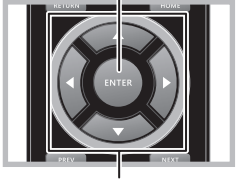
〈ENTER/音量〉つまみ

〈スキップ〉ボタン

リモコンから操作する

〈ナビゲーション〉ボタンを▲▼◀▶の方向に押して項目を選択します。**〈ENTER〉**ボタンを押す事で、選択を確定させます。

〈ENTER〉ボタン



〈ナビゲーション〉ボタン

音量の調節

本体の**〈ENTER/音量〉**つまみを回すか、リモコンの**〈音量〉**ボタンか**〈ナビゲーション▲▼〉**ボタンで調節します。※**〈ENTER/音量〉**つまみは押すことで、**〈ENTER〉**ボタンの役割も兼ねます。コンテンツ再生時のみ調節可能です。

〈ENTER/音量〉つまみ

〈音量〉ボタン

前の画面に戻る

本体かリモコンの〈戻る〉ボタンを押すと一つ前の画面に戻ります。

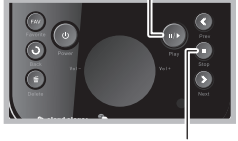
〈戻る〉ボタン

〈戻る〉ボタン

再生/停止/一時停止

再生したい音楽や動画を選択し、〈ENTER〉ボタンを押すと再生します。
〈再生 / 一時停止〉ボタンを押すと一時停止し、再度〈再生 / 一時停止〉ボタンを押すと続きから再生します。※〈ENTER〉ボタンを押しても再生 / 一時停止が可能です。
また、〈停止〉ボタンを押すと、完全に停止します。

〈再生/一時停止〉ボタン



〈停止〉ボタン

〈再生/一時停止〉ボタン

〈停止〉ボタン

曲や動画をスキップする

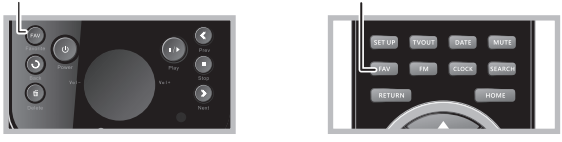
再生中に押すと、次または前のチャプター / トラックにスキップすることができます。
〈スキップ◀〉ボタンを押すと「前」へ、**〈スキップ▶〉**ボタンを押すと「次」へスキップします。

〈スキップ〉ボタン　**〈スキップ〉**ボタン

お気に入りに追加

動画や音楽を再生中に**〈お気に入り〉**ボタンを押すと、お気に入り（→P.32）に追加されます。
※一部のコンテンツではこの機能は使用できません。

〈お気に入り〉ボタン　**〈お気に入り〉**ボタン



削除する

選択した項目を削除することができます。削除したいコンテンツを選択し、**〈削除〉**ボタンを押します。『Sure To Delete?』とメッセージが表示されたら **〈ENTER〉** ボタンを押すと直ちに削除されます。

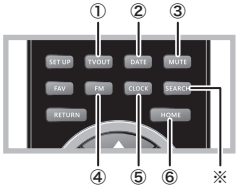
ヘッドフォン/イヤフォンを使う

本体のヘッドフォン /CVBS 出力端子に、お手持ちのヘッドフォンまたはイヤフォンを接続します。
※音量を確認してから接続してください。
※接続中は、本体のスピーカーから音はでません。

基本操作（リモコン部分）

① テレビ出力

出力端子と外部モニタ（別売）を AV ケーブル（別売）で接続した後、〈TV OUT〉ボタンを押すと、テレビへの出力を開始します。
※接続方法は P.40 をご参照ください。



② カレンダーを表示する

〈DATE〉ボタンを押すと、カレンダーが表示されます。

③ 消音

〈MUTE〉ボタンを押すと、音声がオフになります。
再度、〈MUTE〉ボタンを押すと元の設定音量に戻ります。

④ FM

〈FM〉ボタンを押すと、FM モードに切り替わります。（→P.32）

⑤ 時計を表示する

〈CLOCK〉ボタンを押すと、時計が表示されます。

⑥ メニューへ戻る

〈HOME〉ボタンを押すと、最初のメニューに戻ります。

※〈SEARCH〉ボタンは機能無しとなります。

メニューリストの項目をスキップ表示する

〈リストスキップ〉ボタンを押すと、長いリストが表示された際、リスト項目をスキップして表示することができます。

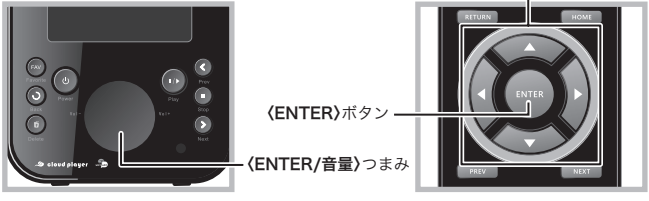
リピート再生をする

動画や音声の繰り返し再生を設定できます。
モニタの右下にリピート状況の設定アイコンが表示されます。

リピート無し / リピート / ランダム

操作方法

本体の**〈ENTER/音量〉**つまみか、リモコンの**〈ナビゲーション〉**ボタンで各コンテンツのアイコンを選択すると選択したモードのメニュー画面が表示されます。



メニュー画面の基本操作

①本体の電源をオンにすると、**メニュー画面**が表示されます。

②**〈ENTER/音量〉**つまみを回すか、リモコンの**〈ナビゲーション〉**ボタンを押して、任意のアイコンを選択し本体の**〈ENTER/音量〉**つまみ、またはリモコンの**〈ENTER〉**ボタンを押して選択を確定させます。

③表示された画面から設定したい項目を選択し、**〈ENTER/音量〉**つまみ、または**〈ENTER〉**ボタンを押して選択を確定します。

ネットラジオ(Internet Radio)

インターネット上のさまざまなネットラジオを楽しめます。

1. 『Internet Radio』アイコンを選択します。
2. 本体の**〈ENTER/音量〉**つまみか、リモコンの**〈ナビゲーション〉**ボタンで、エリアやタイプを選択後、本体の**〈ENTER/音量〉**つまみか、リモコンの**〈ENTER〉**ボタンを押してください。
3. 一覧から、お好みのラジオ番組を選択後、本体の**〈ENTER/音量〉**つまみか、リモコンの**〈ENTER〉**ボタンを押してください。
4. ロード完了後に再生が始まります。

Area：エリアからラジオ番組を選択できます。

Type：種類からラジオ番組を選択できます。

ネットテレビ(Internet TV)

インターネットを通じてさまざまな番組を楽しめます。

1. 『Internet TV』アイコンを選択します。
2. 本体の**〈ENTER/音量〉**つまみか、リモコンの**〈ナビゲーション〉**ボタンで、お好みのエリアやタイプを選択後、本体の**〈ENTER/音量〉**つまみか、リモコンの**〈ENTER〉**ボタンを押してください。
3. 一覧から、お好みの番組を選択後、本体の**〈ENTER/音量〉**つまみか、リモコンの**〈ENTER〉**ボタンを押してください。
4. ロード完了後に再生が始まります。

Area：エリアから番組を選択できます。

Type：種類から番組を選択できます。

UPnP（ファイル共有）

同じネットワーク上のパソコン内にある音楽データや動画データを共有することができます。

1. 共有したいパソコンの設定を行う
※Windows Media player11 以上がインストールされている必要があります。
※Windows XP の場合は UPnP がインストールされている必要があります。
※環境によっては本機能は使用できない場合があります。

【Windows Media player 11】
①Windows Media Player 11 を起動する。
②画面上部のメニューから『ライブラリ』→『メディアを共有』の順に選択し、『メディアを共有する』にチェックを入れ『E81X』を許可し『OK』ボタンを押してください。

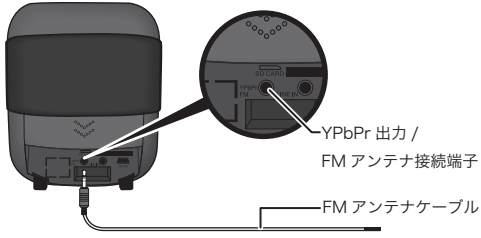
【Windows Media player 12】
①Windows Media Player 12 を起動する。
②画面上部のメニューから『ストリーム』→『メディアストリーミングを有効にする』の順に選択し、『メディアストリーミングを有効にする』ボタンを押します。
③再度『ストリーム』を選択し『その他のストリーミングオプション』から『E81X』を許可し、『OK』ボタンを押してください。

2 .Windows Media player のメディアライブラリに共有したい音楽や動画を追加します。
3 . 本機のメニュー画面から『UPNP』アイコンを選択し **1** で共有の設定を行ったコンピューター名を選択します。
4. 共有完了後、パソコン内の音楽や動画を E-811 でお楽しみください。

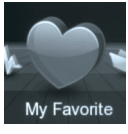
FMラジオ(FM)

FMラジオを聞くことができます。

1. **〈ENTER/音量〉**つまみをまわす、または**〈ナビゲーション〉**ボタンで『FM』アイコンを選択します。
2. 『Please insert FM antenna to YPBPR』とメッセージが表示されたら、背面のYPbPr出力/FMアンテナ接続端子に、FMアンテナケーブルを接続し、**〈ENTER/音量〉**つまみ、またはリモコンの**〈ENTER〉**ボタンを押します。
3. **〈ENTER/音量〉**つまみ、**〈ENTER〉**ボタンでFM局を検出できます。また、**〈スキップ〉**ボタン、またはリモコンの**〈ナビゲーション◀▶〉**ボタンを押すと前後のFM局を選局できます。



お気に入り(My Favorite)



お気に入りに登録したネットラジオの局やネットテレビの番組をダイレクトに再生することができます。

1. **〈ENTER/音量〉**つまみをまわす、または**〈ナビゲーション〉**ボタンで『My Favorite』アイコンを選択します。
2. 見たいコンテンツが登録されているカテゴリを選択してください。
3. お気に入り一覧から見たいコンテンツを選択し、**〈ENTER/音量〉**つまみ、または**〈ENTER〉**ボタンを押すと、選択したコンテンツが再生されます。

※本機能は一部コンテンツでは使用できません。

内蔵メモリ/SDカード内のデータ再生(Local Play)

内蔵メモリやSDカードに保存された音楽を再生することが可能です。

※内蔵メモリへデータを保存する際は、USBケーブルで本体とパソコンを接続し、データを保存してください。(→P.38)

Local Disk(内蔵メモリ) / SD Card(SDカード)

アラーム(Alarm)

アラームを設定できます。

アラームを停止する際は、**〈停止〉**ボタンか**〈再生/一時停止〉**ボタンを押してください。

on-off(アラームのON/OFF) / time(時間) / cycle(曜日指定) / alarm sound(アラームの音) / repeat(繰り返し)

※アラーム設定の時間に電源がオフ状態の場合、アラーム機能は動作しません。

環境設定(Setup)

本機のさまざまな設定ができます。(→P.34)

環境を設定する

使用環境の設定は、**設定モード**で設定します。本体の**〈ENTER/音量〉**ボタンで**『Setup』**アイコンを選択するか、リモコンの**〈SETUP〉**ボタンを押すと本機の環境のいろいろな設定ができる、設定モードのメニュー画面が表示されます。

〈ENTER/音量〉ボタン

〈SETUP〉ボタン

設定モードの基本操作

①カメラの電源をオンにして、**『Setup』**アイコンを選択し**『Setup』**モードに入ります。

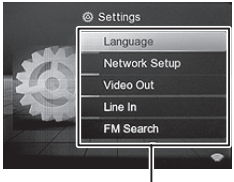
②**〈ENTER/音量〉**つまみを回すか、リモコンの**〈ナビゲーション▲▼〉**ボタンを押して、設定したい『メニュー項目』を選択し、**〈ENTER/音量〉**つまみ、または**〈ENTER〉**ボタンを押します。

③『サブメニュー項目』が表示されるので、**〈ナビゲーション▲▼〉**ボタンを押して選択します。

④**〈ENTER/音量〉**つまみか**〈ENTER〉**ボタンを押して、メニュー項目の設定を確定します。設定が確定すると設定モードの画面に戻ります。

※設定を変更しない場合は**〈戻る〉**ボタンを押すと設定モードのメニュー画面に戻ります。

【Setupモード画面】



メニュー項目

表示言語(Language)

簡体中文または英語を、表示言語として設定することができます。

ネットワーク設定(Network Setup)

ネットワークに関する設定や確認ができます。(→P.22)

【Wifi setup】

WiFiに関する設定が行えます。

Auto Scan ：自動でWifiの設定を検出します。(→P.22)

Manual Addition：手動でWifiの設定を行えます。

Del AP ：検出したWi-Fi設定を削除できます。

【Comnnect Type】

接続方式の詳細を設定できます。

DHCP / Static IP Setup / PPPoE

【Network Condition】

接続しているネットワークの情報を確認することができます。

ビデオ出力(Video Out)

画面の出力先を指定できます。

LCD Out ：本体のモニタに表示
TV Out ：外部のモニタに接続できます。

外部モニタに出力する際は、**TV Out**を選択し、接続で使用するケーブル(別売)にあわせて、**CVBS**(赤・白・黄の端子)と**YUV**(赤・青・緑)を選択してください。

※外部モニタとの接続方法の詳細はP.40をご参照ください。

※外部モニタに接続していない状態で、TV出力モードに入った場合、〈戻る〉ボタンを何回か押してから、リモコンの〈TV出力〉ボタンを押すと、再度本体のモニタに切り替わります。

音声入力(Line in)

オーディオケーブル(別売)で、外部機器の出力端子と本機の音声入力端子を接続し、『Line in』を選択することで、スピーカーとしてもお使いいただけます。

FM局サーチ(FM Search)

現在ご利用可能なFM局を検出し、一覧を表示します。
項目を選択すると『Please insert FM antenna to YPBPR』というメッセージが表示されます。背面のYPbPr出力/ FMアンテナ接続端子に付属のFMアンテナケーブルを接続し、**〈ENTER〉**ボタンを押してください。
一覧が表示されたら、お好みのFM局を選択し**〈ENTER〉**ボタンを押してください。
※アンテナの接続方法の詳細は、P.32 をご参照ください。

ファイル管理(File Management)

お気に入り機能(→P.32)で登録したお気に入りを消去できます。

項目選択後に表示される『Clear My Favorite』を選択すると、直ちに消去されます。

『Clear My Favorite Done』というメッセージが表示されたら、消去完了です。

日付と時刻(Date And Time)

日付と時間をセットします。詳細はP.21をご参照ください。

カレンダー (Calendar)

カレンダーを表示させます。また、**〈ENTER〉**ボタンを押し、**〈ナビゲーション▲▼〉**ボタンを押すことで年度を切り替えられます。

スクリーンセーバー (Screensaver Time)

電池の消耗を軽減するためにモニタをオフにする機能です。

設定した時間の間、無操作状態が続くと、モニタが自動的にオフになります。

Off / 30s / 1m / 3m / 5m

自動電源OFF(Auto Off)

電源消し忘れ、電池消耗を防ぐオートパワーオフ機能です。
設定した時間の間、無操作状態が続くと、電源が自動的にオフになります。

Off / 5 Minute / 15 Minute / 30 Minute / 1 Hour

※本製品は『Firmware Update』機能は無効となっております。

E-811について(About)

現在のファームウェアのバージョンなど本機に関する情報が確認できます。

内蔵メモリに取り込む

WindowsやMacintoshから本体の内蔵メモリへファイルを取り込むときは下記の手順で操作してください。

守ってください

ファイルを取り込む際には、以下の注意事項を必ず守ってください。

○パソコンからコピーをおこなっているとき（ファイル取り込み時）は、USBケーブルを絶対に抜かないでください。

○リムーバブルディスク内にあるフォルダおよびファイルの名前は、パソコンで変更しないでください。

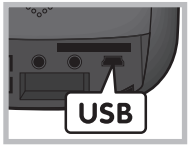
○リムーバブルディスクをパソコンでフォーマットしないでください。

取り込みの手順

①付属のUSBケーブルで本体（電源オフ）をパソコン（電源オン）に接続します。

②本体の電源をオンにすると、パソコンが本体を自動認識します。認識されるまでしばらくお待ちください。

本体のmini USB接続端子



パソコンのUSB接続端子

◆USB端子が標準装備されたパソコンに限ります。

◆USBハブや、拡張USBボードで接続した場合、本体を認識しなかったり、エラーメッセージが表示されることがありますのでご注意ください。

◆Windows対応OSは、Windows 98 / Me / 2000 / XP / Vista / 7 、Macintosh対応OSはMac OS X (2011年3月現在)となります。

○USB端子にUSBケーブルを接続する際には、端子の向きに注意してください。間違った向きで無理に差し込むと、端子が破損してしまいます。

以降パソコンでの操作となります。

Windowsから取り込む

③**[マイコンピュータ]**(Windows Vista/7の場合[コンピュータ、またはコンピューター])の中に、**[リムーバブルディスク]**※という名前のドライブが表示されます。

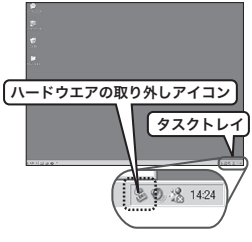
④**[リムーバブルディスク]**※ をダブルクリックして開きます。
※お使いのパソコン環境により名称が異なる場合があります。

⑤取り込みたいファイルを選択しリムーバブルディスクの任意のフォルダに保存(コピー)して、取り込みは完了です。

⑥パソコンと本体の接続を、以下の手順で正しく接続を外します。

❶[タスクトレイ]の[ハードウエアの取り外し]アイコンをダブルクリックして、該当するドライブを停止します。

❷『安全に取り外すことができます』というメッセージが出てから本体の電源をOFFにして取り外します。



Macintoshから取り込む

③デスクトップに**[リムーバブルディスク]**※アイコン(ドライブ)が表示されます。

④**[リムーバブルディスク]**※ をダブルクリックして開きます。
※お使いのパソコン環境により名称が異なる場合があります。

⑤Macintosh内のファイルを選択し、本体の任意のフォルダに保存(コピー)すれば、取り込みは完了です。

⑥[リムーバブルディスク]アイコンをワンクリックして選択し、アップルメニューの[ファイル]にある[取り出し]を選んで実行するか、アイコンを[ゴミ箱]へドラッグ&ドロップします。アイコンの表示がデスクトップから消えた事を確認します。

⑦本体の電源をOFFにしてMacintoshから取り外します。

外部機器と接続する

外部モニタと接続する

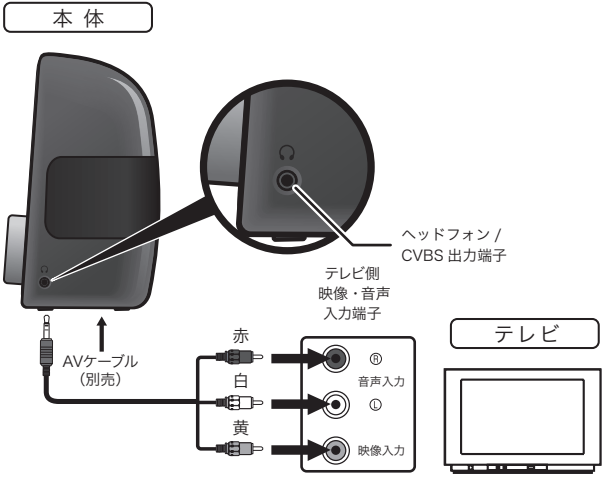
■接続する前に

- **AVケーブル（別売）で接続したり接続を外す際は、本製品及びテレビの電源をオフにした状態でおこなってください。**
- **接続するテレビの取扱説明書もお読みください。**

別売りのAVケーブルで本機とテレビを接続します。接続後、テレビはVideo Outモード（本例ではCVBS）に設定してください。

※本例はCVBSのAVケーブルを使用した場合で説明しています。YPbPrのAVケーブルを使用する場合は背面のYPbPr出力/FMアンテナ接続端子と接続してください。

※設定方法はビデオ出力（→P.35）をご参照ください。

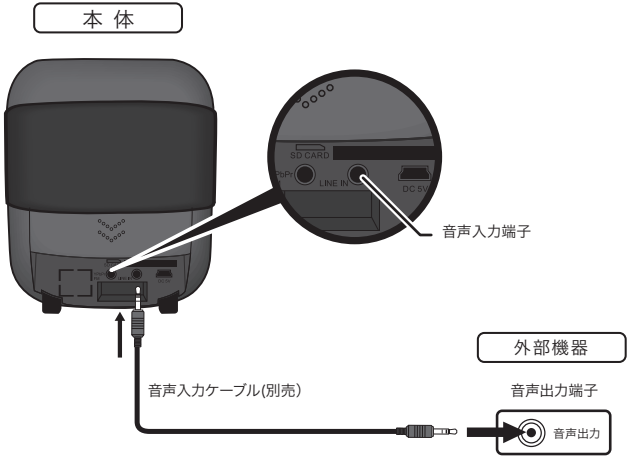


外部機器と音声入力端子を接続する

■接続する前に

- **音声入力ケーブル（別売）で接続したり接続を外す際は、本製品及び外部機器の電源をオフにした状態でおこなってください。**
- **接続する外部機器の取扱説明書もお読みください。**

別売の音声入力ケーブルで本機と外部機器を接続します。
接続後、本体をLine Inモードに設定してください。
※設定方法は音声入力（→P.35）をご参照ください。



トラブルシューティング

故障かな・・・?とお思いのときは、アフターサービスをご依頼になる前に、次の点をお調べください。

症 状	処 置 ・ 確 認
接続したテレビに画像が映らない、または乱れる	○電源プラグがコンセントから抜けていませんか。電源プラグの差し込みを確認してください。 ○テレビの入力切り換えは正しいですか。テレビの入力切り換えを、本製品からの画像が映るように切り換えてください。 ○AVケーブルはしっかりと接続されていますか。ケーブルをしっかりと差し込んでください。 ○ビデオ出力の設定が間違っている可能性があります。設定を確認してください。(→P.35) ○接続されている端子は正しいですか。 ケーブルのタイプ(CVBSとYPbPr)を確認し、正しい端子に接続してください。(→P.40)
映像の跡が残る	○長時間同じ画面を表示していると、画面を変えた時に残像が発生する場合があります。表示する映像を変えたり、一度電源をオフにすると正常に戻ります。
電源が入らない(画像も音声も出ない)	○電源プラグが抜けていませんか。電源プラグの差し込みを確認してください。 ○乾電池でのご使用の場合、電池残量がなくなった可能性があります。単3形乾電池(別売)と交換してください。 ○リモコンの電池残量がなくなった可能性があります。新しい電池と交換してから再度電源ボタンを押してください。
音声が出ない	○外部機器と本体のケーブルはしっかりと接続されていますか。ケーブルをしっかりと差し込みます。 ○ケーブルでつないでいる機器の電源は入っていますか。確認してください。 ○音量が『0』または消音になっていませんか。**〈ENTER/音量〉**つまみをまわす、または**〈音量+〉**ボタンで音量を上げてください。 ○接続されている端子は正しいですか。 ケーブルのタイプ(CVBSとYPbPr)を確認し、正しい端子に接続してください。(→P.40)

症 状	処 置 ・ 確 認
再生が始まらない	○メディアが正しくセットされているか確認してください。 ○本製品では再生できない種類のメディア、ファイルの可能性があります。種類を確認してください。
ディスクが決められた通りの再生ができない	○リピート再生などをしていませんか。確認してください。
操作ボタンを押しても動作しない	○静電気やノイズなどの影響により本製品が動作しなくなっている可能性があります。主電源を入れ直すか、電源プラグを抜き、もう一度差し込んでみてください。
リモコンが働かない	○電池の極性が表示通り正しく入っているか確認してください。 ○電池を新しいものと交換してみてください。 ○リモコンと本体の距離が開きすぎていませんか? ○リモコンと本体の間に障害物があると、リモコンの信号が本体に届かない場合があります。 ○本体のリモコンの信号の受光部に強い光等が当たっていませんか?
操作を受け付けない	○一旦主電源をオフにし、再度主電源をオンにして操作してみてください。
接続したテレビの画像に色がない	○ビデオ出力の設定が間違っている可能性があります。設定を確認してください。(→P.35) ○接続されている端子は正しいですか。 ケーブルのタイプ(CVBSとYPbPr)を確認し、正しい端子に接続してください。(→P.40)
ネットワークに接続できない	○接続先の無線LANのネットワーク環境が正常であることを確認してください。 ○ネットワーク接続設定の際に入力したパスワードが間違っていた可能性があります。再度、正しいパスワードを入力してください。

製品の仕様

モニタ	3.5インチTFT液晶モニタ、QVGA (320×240ドット)	
内蔵メモリ※1	2GB 内蔵メモリ	
対応メディア※2	SD (最大2GB) / SDHC (最大16GB)	
対応ファイル形式	音声： mp3、wav、wma / 動画：avi、mp4、wmv、rmvb	
Wi-Fi	802.11 b/g	
	WLAN（WPA, WPA2 / WEP対応）	
	Wi-Fi 自動検出/手動検出	
入出力端子	YPbPr出力/FMアンテナ接続端子、音声入力端子、 ヘッドフォン/CVBS出力端子、USB 2.0※3、SDカードスロット	
音声最大出力	2×2.5W	
電源	AC電源アダプター	5V/1.5A
	単3形アルカリ乾電池※4	1.5V×4
本体寸法	約 (H) 140mm × (W) 112mm × (L) 95mm	
重量	約430g (付属品、乾電池を除く)	

○　すべてのデータは当社測定条件によります。
　都合により記載内容を予告なしに変更することがあります。

※1 内蔵メモリはシステムとして使用する部分もあり、搭載しているメモリのすべてを記録に使用できるわけではありません。

※2 メモリーカードは種類、メーカー、ブランド、また使用状況により対応できない場合があります。

※3 USB1.1インターフェースのパソコンと接続すると、USB1.1として動作します。

※4 単3形ニッケル水素電池も使用可能ですが、本製品の仕様と異なります。その他の電池は使用しないでください。

液晶画面について

以下は液晶画面の特性によるもので、故障ではありません。
◎一部に常時点灯、または常時点灯しない画素が存在する場合があります。
◎明るさにむらが生じる場合があります。
◎太陽光、ライトなどが当たると画面が見えにくくなります。

動画対応ファイル

■ AVI

動画符号化	音声	最大解像度	最大符号化率	フレーム数
MJPEG/MPEG4SP	pcm/mpeg（mp3）	640×480	2422kbps	24fps
Xvid1.1/1.02/1.03	AC-3/mpeg（mp3）	640×272	1550kbps	25fps
XVID	AC-3/mpeg（mp3）	640×480	1500kbps	25fps

■ rmvb

動画符号化	音声	最大解像度	最大符号化率	フレーム数
RM	cooker/AAC	480×360	889kbps	25fps
RMVB	cooker/AAC	640×480	1575kbps	26fps

■ wmv

動画符号化	音声	最大解像度	最大符号化率	フレーム数
WMV	WMA	720×400	1822kbps	24fps
WMV7	WMA2L1	320×240	596kbps	25fps
WMV8	WMA2	720×300	1080kbps	25fps
WMV9	WMA2L2	320×240	505kbps	23fps

■ mp4

動画符号化	音声	最大解像度	最大符号化率	フレーム数
MPEG4	AAC	640×480	1200kbps	30fps

音声対応ファイル

■ MP3

対応形式	最大ビットレート	サンプリングレート
MPEG1 Audio Layer 3	320kbps	8kHz ～ 48kHz

■ WMA

対応形式	最大ビットレート	サンプリングレート
WMA	CBR320kbps	8kHz ～ 48kHz

■ WAV

対応形式	最大ビットレート	サンプリングレート
PCM	320kbps	8kHz ～ 48kHz

パソコン接続環境

下記OSがプリインストールされ、USBインターフェースが標準装備されていること。

Windows	
Windows 98 / Me / 2000 / XP / Vista / 7	
インターフェース	USB1.1または2.0

Macintosh	
Mac OS X（2011年3月現在）	
インターフェース	USB1.1または2.0

接続環境を満たすパソコンの中でも、一部機種の設定や構成により正常に動作しない場合があります。あらかじめご了承ください。

○Windows Vista 32bit / 64bit、Windows 7 32bit / 64bitに対応します。
○上記のOSを搭載したパソコン以外では動作保証致しません。
○OSをアップグレードしたパソコンでは動作保証致しません。
○USBハブ、拡張USBボードを経由した接続での使用、自作機や改造したパソコンについては動作保証致しません。
○環境によってはUPnP機能が使用できない場合があります。

アフターサービス

■保証書の記入事項

本製品のパッケージには、保証書が同梱されております。保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください（保証書には保証規定が記載されていますのでよくお読みください）。

■修理をご依頼の前に

本取扱説明書の**トラブルシューティング**をよくお読みいただき、それでも解決しない場合には下記事務局までご相談ください。

製品に関するお問い合わせ

エグゼモード サポートセンター ☎0570-036-036

受付時間 10:00～17:00
（土、日、祝祭日および当社指定休業日を除く）

メールアドレス　**support@exemode.com**
ホームページアドレス　**http://www.exemode.com**

■サポートセンターからのお願い
○通話中の場合、しばらく経ってからおかけ直しいただけますよう、お願い申し上げます。
○年末年始などのサポートセンター休業日には、お客さまへのご対応ができない場合がございます。

※本製品に関するお問い合わせ、およびサポート、サービスについては日本国内限定とさせていただきます。

■商標について
Windowsは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
Macintoshは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
その他、記載のシステム名、製品名および会社名は各開発メーカーの商標または登録商標です。

※本書の内容を無断で転載や複写をしないでください。
※記載の外観および仕様は改良のため予告なく変更することがあります。
※本書の記載の誤りなどについての補償はご容赦ください。
※当社では常に製品の品質の改善を行っており、お客様のご購入時期によりましては同一製品の中にも多少の差があるものがございますがご了承ください。
※本書の内容につきましては、将来予告なしに変更することがあります。